

元号が変わるタイガースも変わる
ほとけ様酒もお花も好きという
耕した味コンビニで選ぶのか
ほっとする老人という顔になり
耳もとに来て人間をほどかれる

森中 恵美子

第二十回

四万十川 川柳全国大会

四万十川の青き流れを忘れぬや

上林

暁

【主催】幡多信用金庫

【後援】四万十市教育委員会
中村商工会議所
四万十ロータリークラブ
土佐くろしお鉄道
四国しんきんカード
RKC高知放送
KSSさんさんテレビ
中村若鮎川柳会

四万十市観光協会
中村ロータリークラブ
四万十ライオンズクラブ
国際ソロプチミスト幡多
高知新聞社
KUTVテレビ高知
朝日新聞高知総局

地元とともに



公的年金のお受取りは、当金庫に振込指定いただきますようお願いいたします。
また、年金定期預金など、各種の金融商品等についても、ご利用くださいますようご案内いたします。

【選者】

森中 恵美子 先生

(もりなか えみこ)



○ 略歴

昭和 5年 神戸市に生れる(満88歳)
昭和20年 神戸大空襲のため岡山県津山市へ
昭和25年 津山朝日新聞へ初投句
昭和26年 大阪番傘川柳誌へ初投句
昭和31年 番傘川柳本社同人(現在に至る)
婦人部長から副幹事長に至る
昭和54年 第1句集「水たまり」「水たまり今昔」
「仁王の口」「水たまり春秋」
第5集「ポケットの水たまり」
他に 岩手日報(岩手)山陽新聞(岡山)
西日本新聞(博多)熊本日日新聞(熊本)
文芸川柳欄の選句担当

— 四万十川観光のご案内 —

大会当日の午前中に、四万十川観光を行います。
午前8時30分に宿泊施設を出発し、四万十川を屋形船で遊覧して、
午前11時前に大会会場に到着する予定としております。
ご希望の方は、投句と同時に申し込みください。

○観光料金:1,500円(一人、税込)(募集最低人数5名様から)

— 宿泊施設のご紹介 —

宿泊施設として、次のホテルをご紹介しますので、
ご希望の方は、直接お申し込みください。

○高知県四万十市中村小姓町26

新ロイヤルホテル四万十

・TEL0880(35)1000

・宿泊料金(税・サービス料込み、食事別)

☆シングル:7,800円より

☆ツイン:16,600円より

【開催趣旨】

日本に残された最後の清流、四万十川の青き流れを日本のすべての
河川のシンボルとして、いつまでも後世に伝えてゆきたいと思ひます。

このような思いから、四万十川川柳全国大会を開催することにいたしました。

ふるってご参加のほどお願い申し上げます。

【募集要項】

○投句

・雑詠(四万十川川柳全国大会ですが、特に四万十川に限定いたしません。)

・二句一組千円、何組でも投句可能。ただし、未発表作品に限ります。

○投句用紙

・募集要項付の投句用紙をご希望の方は、下記までハガキ又は電話で
ご請求いただくか、幡多信用金庫ホームページ

(<http://www.shinkin.co.jp/hatashin>)内の「四万十川短歌俳句川柳大会」
からダウンロード出来ます。また、原稿用紙で投句されても結構です。

※氏名、住所、電話番号と大会への出欠を必ず記入してください。

○応募締切

7月12日(金)当日消印有効

※最寄りの幡多信用金庫の本店、各支店でも投句を受付けます。

○投句及び問合わせ先

〒787-0021

高知県四万十市中村京町1丁目17番地

幡多信用金庫 川柳係

TEL0880(34)2121

※応募後の作品変更は、お受けできません。

応募作品の著作権は、主催者の幡多信用金庫に帰属します。

【入賞者の発表】

・入賞者へ通知はがきを送付

・大会当日会場にて、入選句集を配付

・当日会場に来られない投句者には、後日、入選句集を送付

【大会】

○日程

2019年8月31日(土)午後1時~4時

○会場

幡多信用金庫 本店会議室

○次第

・開会挨拶 幡多信用金庫理事長

・講師の講演及び講評

・表彰式

・席題入選作披講等

※午後4時から会場を移して、選者と希望者による懇親会(会費:5千円)

○表彰

特別賞11句(大会賞、四万十市長賞等)

秀作10句、佳作20句

○賞品

賞状及び記念品

○大会当日句の受付

・席題は一題で、二句まで受け付けいたします。

・投句用紙は、当日、会場受付にてお渡しいたします。

・投句料は、無料です。

・受付時間は、午前10時より12時までです。

・表彰は、秀句三句に賞品を授与いたします。